日本農業版術検定

検定試験日

#10 7/9

第2回

12/10



応募期間

受験級

第1回 第2回 3級 3級 2級

1級



学習の成果を発揮して 将来の可能性を広げよう!

進学や就職に向けて農業知識のスキル向上を!

日本農業技術検定は、農業の知識や技術の修得水準を評価して、教育研修の効果を高めることを目的とした、 全国統一の農業専門の試験制度です。就農、農業系大学への進学、農業法人・関連企業への就業をめざす 学生や社会人など、すでに32万人が受験しています。

高校で学び身に付けた農業の実践的知識の成果として、農業技術検定の資格取得に取り組みましょう。 進学や就職に向けたスキルアップにつながり、農業の資格が将来の可能性を大きく広げます。

実施主体

日本農業技術検定協会 (事務局:一般社団法人全国農業会議所) 〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6

TEL:03-6910-1126 FAX:03-3265-5140 e-mail:kentei@nca.or.jp

ホームページ ト https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/

日本農業技術検定協会 構成団体 (一社)全国農業協同組合中央会、全国門村会、全国農業高等学校長協会、全国農業大学校協議会、全国農学系学部長会議、全国大学附属農場協議会、(公社)日本 農業法人協会、(一社)全国農業改良普及支援協会、(公財)農民教育協会、(公社)国際農業者交流協会、(一社)日本農業機械化協会、(一社)全国農協観光協会、 (一社)農山漁村文化協会、(一社)全国農業会議所【事務局】

運搬 日本農業技術検定 概要

第1回

2022年7月9日生

3級 10:00~10:40 (40分)

2級 11:10~12:10 (60分)

応募期間

第1回 4月28日永~ 6月3日 第2回 10月3日月~11月4日 第2回 10月3日月~11月4日

試験会場

一般受験は東京・大阪等各地の指定会場 団体受験は試験実施団体の準備・提供した会場

第2回

2022年12月10日生

3級 10:00~10:40 (40分) 2級 11:10~12:10 (60分)

1級 13:00~14:30 (90分)

受験料(稅込)

	一般受験	団体受験	団体受験 (学生割引)
3級	3,140円	2,620円	1,570円
2級	4,190円	3,350円	2,090円
1級	5,240 円	4,190円	2,620円

※複数級受験割引=学科の「3級と2級」又は「2級と1級」を同一検定日に 受験の場合、受験料を1,000円割引。

[2021年度優秀表彰団体(農業高等学校の部)]

[3級]最優秀団体:愛知県立安城農林高等学校、優秀団体:北海道帯広農業高等学校、北海道真狩高等学校、青森県立三本木農業高等学校、岩手県立千厩高等学校、千葉県立薬園台高等学校、東京都立園芸高等学校、東京都立農業高等学校、神奈川県立中央農業高等学校、山梨県立北杜高等学校、静岡県立小笠高等学校、静岡県立富岳館高等学校、静岡県立藤枝北高等学校、長野県上伊那農業高等学校、滋賀県立八日市南高等学校、大阪府立農芸高等学校、宮崎県立都城農業高等学校

[2級]最優秀団体:東京都立瑞穂農芸高等学校、岐阜県立岐阜農林高等学校、優秀団体:北海道帯広農業高等学校、東京都立農業高等学校、神奈川県立中央農業高等学校、静岡県立静岡農業高等学校、愛知県立安城農林高等学校、宮崎県立宮崎農業高等学校

- ※拓殖大学北海道短期大学、酪農学園大学、宮城大学、秋田県立大学、茨城大学、高崎健康福祉大学、玉川大学、東京農業大学(神奈川、北海道)、日本大学、岐阜大学、静岡県立農林環境専門職大学、名城大学、新潟大学、新潟食料農業大学、信州大学、京都先端科学大学、摂南大学、鳥取大学、県立広島大学、佐賀大学、東海大学(熊本)、大分短期大学、南九州大学、宮崎大学、琉球大学、では大学生の団体受験を進めています。多くの大学では学生が元々農業経験もないため大学での農学習得の補強手段として活用されているほか、日本大学生物資源科学部では農場実習の中で本検定受験に取り組んでいます。
- ※JAはこだて、JA前橋市、JA東京中央、JAマインズ、JAかながわ西湘、JA梨北、JAぎふ、JA御殿場、JA南駿、JA伊豆の国、JA富士市、JA遠州夢咲、JA富士宮、JA三島函南、JAあいち豊田、JAひすい、JA石川中央会、JA福井中央会、JA長野中央会、JA上伊那、JA木曽、JA中野市、JAあづみ、JA信州諏訪、JA佐久浅間、JA信州うえだ、JAみなみ信州、JA松本ハイランド、JAながの、JA東びわこ、JAこうか、JA西びわこ、JA大阪泉州、JA大阪南、JAいずみの、JA丹波ひかみ、JA兵庫六甲、JA三原、JA板野郡、JA香川県、JA福岡中央会、JA粕屋、JA福岡市、JA糸島、JA筑前あさくら、JAにじ、JAくるめ、JAふくおか八女、JA柳川、JAたがわ、JA福岡京築、JAくま、JA大分県、JAべっぷ日出、JAおきなわ、では営農指導力の向上や一般職員のキャリアアップを目的に団体受験を実施しています。

県連グループとして、営農指導員上級資格の要件の一つとしたり、一般職員は全員3級資格を取得する取り組みを進めるところもあります。 ※本検定の上位資格は、一定の農業に関する実務的知識を習得していることの証明になります。

試験万法

[3級] 学科試験のみ [2級] 学科試験+実技試験 [1級] 学科試験+実技試験

※1級、2級も学科試験のみの受験が可能です。学科に合格した場合は、「学科試験合格証明書」を発行します。なお、1級・2級実技試験は免除措置があります。詳しくは本検定ホームページをご覧ください。

3級 試験科目	農作業の意味がわかる入門レベル 主な受験対象:農業高校生	■ 農業基礎として共通30問 ■ 「栽培系」「畜産系」「食品系」「環境系」から1科目選択で20問。ただし、「環境系」については、環境共通10問と3専門分野(造園、農業土木、林業)別に各10問 ■ 四者択一のマークシート方式による計50問	
2級	農作物の栽培管理等が可能な基本レベル	■ 農業一般として共通10問 ■ 「作物」「野菜」「花き」「果樹」「畜産」「食品」から1科目選択で40問	
試験科目	主な受験対象:JA営農指導員・大学生	■ TF 70 TE 1 TE 2	
1級	農業の高度な知識・技術を修得している実践レベル	■農業一般として共通20問	
試験科目	主な受験対象:JA営農指導員・大学生	■ 「作物」「野菜」「花き」「果樹」「畜産」「食品」から1科目選択で40問 ■ 五者択一のマークシート方式による計60問	

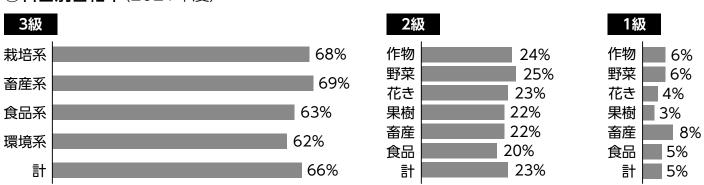
日本農業技術検定の受験実績

①全体受験実績(2016~2021年度)

′ 受験者数(人)` 、合 格 率(%),

	3級	2級	1級	合計
2016年度	20,183人(62%)	5,350人(19%)	308人(8%)	25,841人(53%)
2017年度	20,681人(56%)	5,743人(18%)	277人(6%)	26,701人(47%)
2018年度	20,521人(62%)	5,365人(20%)	247人(9%)	26,133人(53%)
2019年度	19,992人(59%)	5,311人(23%)	266人(7%)	25,569人(51%)
2020年度	18,790人(66%)	3,015人(21%)	206人(7%)	22,011人(59%)
2021年度	20,939人(66%)	5,908人(23%)	265人(5%)	27,112人(56%)

②科目別合格率(2021年度)



③合格基準

[3級] 100点満点の原則60%以上

[2級] 100点満点の原則70%以上

[1級] 120点満点の原則70%以上

実技試験 (2級、1級試験では学科のみの受験も可能です。学科試験合格者には学科試験合格証明書が交付されます。 実技試験までご希望の方は以下をご参照ください)

①2級実技試験免除

2級実技試験(農業機械についてのほ場での実地検定)の希望者は11月に受験の機会があります。農業系の学校(農業高校、農業大学校、大学等)での農場実習、農業経験(JAの営農指導経験を含む)1年以上、2級実技試験免除規定に指定する農業用機械・食品加工の2機種(工程)以上を履修していれば免除が可能となります。

学校での2級団体受験の場合は、学校(団体)としての2級実技免除手続きをお薦めします(5年間有効)。具体的な手続きは本検定ホームページをご覧ください。

※2級、1級ともに免除申請がない場合の合格証は「学科試験合格証明書」になります。 ※農業機械の実習証明に必要な講習会については本検定ホームページをご参照ください。

②1級実技試験免除

1級実技試験(12月の1級学科試験と同日時に開催)は1級学科試験合格者の希望により受験が可能です。農業系の学校での、農場実習等4単位取得者又は2年以上営農実務経験を有する方は免除が可能となります。詳細は本検定ホームページをご覧ください。

申込方法 お申し込みは ホームページから

https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/

1)一般受験

個人がインターネットで申し込む場合は、申込方法の「一般受験」画面から申し込む。

「農の雇用」事業研修生は、都道府県農業会議が受験者をま とめてインターネットで申し込む。

② 団体受験

学校・JA・農業法人など要件を満たす実施団体(受験者5名以上、試験会場を提供、試験官1名以上担当など)がインターネットで申し込む場合は、申込方法の「団体受験」画面から申し込む。

※受験料の振込先口座番号は受験者(団体)別になっており、毎回変わります。応募期間内に所定の振込口座へ受験料をお振込みください。

テキスト・参考書 (購入方法などの詳細は本検定ホームページをご覧ください)

テキスト・参考書を活用して、①過去問題集を解いて出題傾向をつかむ。②過去問題集の解説やテキスト、 高等学校農業用教科書で問題を確認する。③自分の苦手な領域を重点に②の確認を行う。④類似した出題 もあるので過去問題集を何度も学習する一などの勉強方法も効果的です。

(1) 2022年版過去問題集3級 *2019年度、2020年度、2021年度試験問題5回分を収録 3級

(発行)全国農業会議所

(2) 日本農業技術検定3級テキスト

(発行)全国農業高等学校長協会

(3) 文部科学省検定教科書 高等学校農業用

(発行)教科書出版会社

2級

(1) 2022年版過去問題集2級 *2021年度試験問題2回分を収録 (発行)全国農業会議所

(2) 日本農業技術検定2級テキスト(全面改訂版)注 (発行)全国農業会議所

(3) 文部科学省検定教科書 高等学校農業用

(発行)教科書出版会社

1級

- (1) 1級学科試験問題…日本農業技術検定協会(全国農業会議所) *2019、2020、2021年度試験問題、年度毎に実費販売
- (2) 日本農業技術検定1級…参考図書例 農業関係出版社

※1級試験問題は過去問題の出版物はありません。ホームページをご覧の上、日本農業技術検定協会事務局宛(kentei@nca.or.jp)にメールにて ご連絡ください。実費でコピーして送付いたします。

※テキスト・参考書については、それぞれの発行元にお問い合わせください。 全国農業高等学校長協会 TEL.03-5357-1666 注) 2級テキストの全面改訂版は、5月末刊行予定です(全国農業会議所発行)。

高校での団体受験の取組み紹介

愛知県立安城農林高等学校

2年次に2級合格めざして学習意欲を高める

愛知県立安城農林高等学校では、生徒に毎年度配付する「農林 ブック』に、年間の学習カリキュラムをはじめ学校生活に必要な 情報を掲載し、その中で在学中に取得可能な資格制度を解説して、 農業高校での日頃の学習の成果として多くの資格を取得して、 知識の定着を図り、将来に活かすための指導に力を入れています。

特に、1年次の学習カリキュラムには農業の専門科目の学習割合 を増やし、早い段階から専門分野の習得にも重点を置いて、農業 高校で学ぶことを入学した生徒にもしっかりと認識してもらって います。また、最近では企業や進学先でも評価していただけるため、 アグリマイスター(農業高校生対象の顕彰制度)の上位顕彰につな

げることや、日本農業技術検定の2級合格者には履修1単位を付与 されることなどを指導し、生徒自らが「1年次から日本農業技術検定 3級を受験し、2年次には2級合格をめざす」ことを当然のことと して取り組み、農業の専門分野の学習意欲を高めていけるように しています。

現場での実習を通して学んだ専門知識を元に、本検定のテキス トを読んでさらに知識を深め、過去問題集にチャレンジすることが 合格のポイントになるため、2級受験ではテキストや過去問題集を 用いた受験対策が授業で実施されることもあります。

こうした取り組みの結果、令和3年度には3級受験者数212人で 合格率9割、2級は受験者数56人で3割を超える合格率の実績を 上げました(本検定の優良団体表彰を授賞)。

- 私達も応援しております! 日本農業技術検定への協賛企業・団体 -







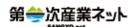
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

















2022年版

日本農業技術検定

過去問題集

(2級・3級) 好評販売中!

農業知識を

まとめて1冊に!

日本農業技術検定

2級テキスト(全面改訂版)

内容を大幅拡充

頁数も倍増

※5月末刊行予定















日本農業技術検定に関するお問い合わせ

日本農業技術検定協会 (事務局: 一般社団法人 全国農業会議所)

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6 あいおいニッセイ同和損保 二番町ビル7階 TEL:03-6910-1126 FAX:03-3265-5140 e-mail:kentei@nca.or.jp